

平成 30 年度事業報告

平成 30 年 4 月 1 日から

平成 31 年 3 月 31 日まで

深谷市シルバー人材センターは、「自主・自立、共働・共助」の基本理念のもと、地域社会と連携し、シニアの豊かな知識・経験・技能・技術を活かした就業と社会参加の場を提供するとともに、当センターの指針となる「第 2 次中期計画」のもと、「生き活きと支える側で、社会の担い手に」を合言葉に各施策の実現に向け、会員・役職員が一丸となり事業に取り組んでまいりました。

今年度の主な取り組みは、会員拡大のため全会員による入会促進キャンペーンを実施するとともに、会員増強及び就業機会拡大のため、市広報折込による P R チラシの毎戸配布や商工会議所・商工会広報折込による企業向けチラシの配布及び市主催イベントや市内大型商業施設での入会案内・仕事相談とパンフレットの配布などの普及啓発活動を行いました。また、会員の安全意識高揚のため刈払作業安全衛生講習や交通安全講習を実施するとともに、会員のスキルアップのため植木剪定技能講習、接遇研修、普通救命講習等を実施いたしました。

事業実績の概要は、受託事業では契約金額 5 億 7,386 万 2,860 円（前年度比 0.9%減）、就業延人数 114,003 人（前年度比 0.9%減）年間就業率 87.2%となりました。また、労働者派遣事業は、契約金額 3,823 万 6,894 円（前年度比 86.4%増）、就業延人数 7,066 人（前年度比 81.5%増）となり、事業合計では契約金額 6 億 1,209 万 9,754 円（前年度比 2.1%増）、就業延人数 121,069 人（前年度比 1.8%増）となりました。

今後もさらに関係各位のご支援、事業主及び市民の皆様のご理解とご協力をいただきまして、シニアにふさわしい魅力あるシルバー人材センターを目指して、会員の皆様とともに事業運営に努力してまいります。